

スウェーデン地方自治体協議会が多摩テクノプラザを視察

10月4日、日本の地方自治などを調査するために来日したスウェーデン地方自治体協議会が昭島市を訪問し、多摩テクノプラザを視察しました。EMCサイト、塩水噴霧試験、高速造形機などを見学した後、質疑応答が行われました。中小企業に対する技術支援を行う公的な試験研究機関は海外では例が少なく、予算や利用状況について多くの熱心な質問が出され、時間が超過したほどでした。「日本の技術水準の高さの一因はここにある」というご挨拶に、私たちの仕事の重要性を改めて心に刻みました。



▲多摩テクノプラザ玄関にて

明星大学と協定を締結

10月12日、都産技研と学校法人明星学苑明星大学(学長・小川哲生氏、以下「明星大学」)が業務連携に関する協定を締結しました。明星大学は、「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」を建学の精神に掲げ、昭和39年に東京都日野市に開学した総合大学です。

これまでも明星大学とは主に福祉工学の分野において連携し、情報発信や研究者の交流を実施してきましたが、今回の協定締結によって東京都内の中小企業への技術支援と高度技術者の育成における連携の推進を目指します。



▲小川学長(左)と片岡理事長

「広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)」を都産技研本部に開設

10月24日、都産技研本部3階に「広域首都圏輸出製品技術支援センター(以下、MTEP[エムテップ]:Metropolitan Technical Support Network for Export Products)」の本部を開設しました。当日は連携機関や各県の公設試験研究機関など多くのお客さまに見守られながら開所式を行い、その後、新設したMTEP本部や関連がある電磁シールド室、半無響室、照明実験室、製品化事例などを実際にご覧いただく内覧会を開催しました。

MTEPは中小企業の海外展開を支援する目的で、都産技研と4県の公設試(埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術センター、長野県工業技術総合センター)が連携して設置しました。ISOやIEC、JIS等をはじめとする海外および国内の規格情報の閲覧サービスや専門相談員による技術相談、その他有料での評価試験の実施、海外規格に適合した製品開発の設計支援、海外規格や輸出規制に関する技術セミナーの開催・情報提供なども行います。



▲開所式で行われたテープカット



▲新設したMTEP本部をお披露目した見学会